

## 第 243 回 埼玉県所沢駅前の「あしたのトトロ」像

筆者：林 久治（記載：2023 年 7 月 18 日）

### （1）前書き

私（筆者の林）は [Random Walks（乱歩）](#) という題名で [偏屈老人（林久治）の気促な紀行文](#) のサイトを始めている。私の紀行文では、通常の紀行文にはない、斜め目線からのご紹介を書くことに拘りたいと思います。通常の紀行文に関しては、既に優れたサイトが沢山ありますので、それらをも引用しつつ、ユニークなご紹介を記載することに心掛ける所存です。

一方、私は日本の銅像探偵団 ([1\) のサイト/](#)) の銅像探索に参加している。私は珍しい銅像を探して、探偵団の団長さんに「ギャフン！」と仰っていただけることを目標としている。ここで「珍しい」とは、「①見つけ難い場所に隠れている有名人の銅像。②市井で頑張って人生を過ごしたが、有名人ではない人物の銅像」という意味である。私は自宅が東京にあり、孫達が大阪にいますので、主として東京近郊と近畿地方で銅像探索を行っている。最近、私はネット記事を丹念に調査し、そのような「スクープ銅像」の候補を多数見つけている。

武漢肺炎による自粛生活で家に籠っていると、運動不足で体重が増加するし、精神的にも圧迫を感じる。私の銅像探索は不要不急の活動ではなく、私の生存に必要な不可欠である。今年の 7 月は、第 7 波と猛暑のため、私は銅像探索をしばらく自粛していた。しかし、大阪在住の 3 人の孫達は夏休み前に感染したが軽症であった。そこで、私は 9 月初旬に大阪に行き、近畿の銅像を探索した。東京に帰ってから、運動を兼ねて銅像探索を続けている。私の銅像探索記の全ては、[2\) のサイト/f](#) から閲覧出来ます。

私は 6 月 30 日に、戸田市の中村隆俊像と佐竹市太郎像を探索し、その探索記を [前回の記事/f](#) に記載した。7 月に入り、日本各地は梅雨前線による豪雨が襲来したが、関東地方のみは太平洋高気圧が張り出して来て、猛暑となった。これは、エルニーニョ現象の影響である。炎天下に銅像探索を行うと熱中症になる心配があるので、私は涼しくなるまで銅像探索は当分休止することにした。

その間、ネットで新しい銅像を検索していると、[3\) のサイト/1](#) で「[所沢駅前にトトロの像がある](#)」ことを知った。所沢駅は私の地元であるのに、ここにこのような有名人(?) の銅像があることを今まで気付かなかった。私は西武新宿線と池袋線の駅前では、次の有名人の銅像を探索して、それらの探索記を書いている。

[第 161 回（2021 年 6 月 28 日）：村山市の志村けん像（161 回の記事/f）](#)

[第 153 回（2021 年 4 月 26 日）：久留米のブラック・ジャックとピノコ像（153 回の記事/f）](#)

トトロ像は [1\) のサイト/](#) に記載されていないので、少し涼しくなった 7 月 15 日に本像を探索した次第である。本稿は本像の探索記である。なお、本稿では私の意見などを [青文字](#) で、資料の内容などを [緑文字](#) で記載する。

### （2）所沢駅前のトトロ像

次ページの図 1 上に、所沢駅前の地図を示す。周知のように、所沢駅は西武新宿線と池袋線の乗り換え駅として有名である。（本文は 3 ページに続く。）



図1. 上：西武鉄道所沢駅の地図、下：所沢駅東口のトトロ像。（設置場所は図1上の「トトロの生まれたところ」）

図1下には、所沢駅東口のトトロ像を示す。本像の設置場所は東口ロータリーの図1上の「トトロの生まれたところ」と書かれた場所である。本像の台座正面には、本像の設置経緯を示す碑文があった。その写真を図2に示す。

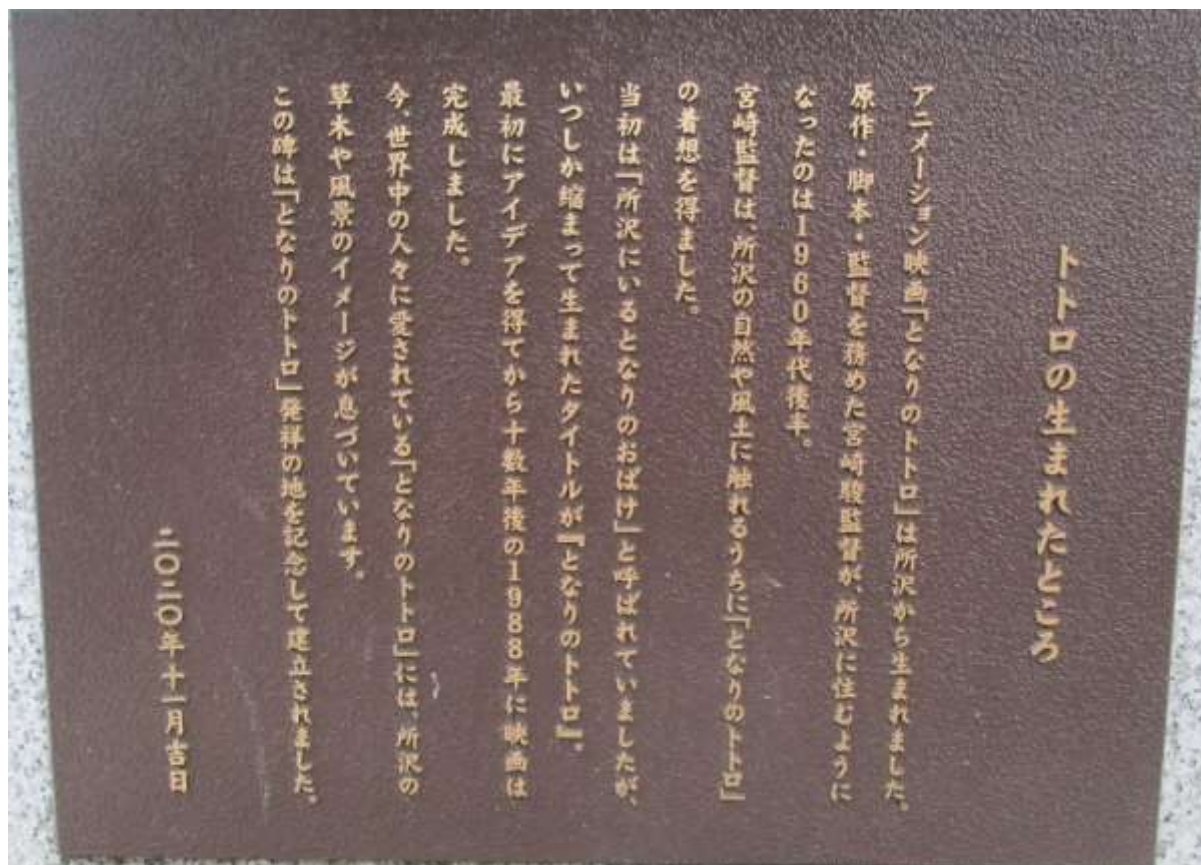


図2. 本像台座正面の碑文

図2の碑文には、次のように書かれていた。

#### トトロの生まれたところ

アニメーション映画「となりのトトロ」は所沢から生まれました。原作・脚本・監督を務めた宮崎駿監督が、所沢に住むようになったのは1960年代後半。宮崎監督は所沢の自然や風土に触れるうちに「となりのトトロ」の着想を得ました。

当初は「所沢にいるとなりのおばけ」と呼ばれていましたが、いつしか縮まって生まれたタイトルが「となりのトトロ」。最初にアイデアを得てから十数年後の1988年に映画は完成しました。

今、世界の人々に愛されている「となりのトトロ」には、所沢の草木や風景のイメージが息づいています。この碑は「となりのトトロ」発祥の地を記念して建立されました。

2020年11月吉日

本像の周辺には、上記の碑文の他には本像の説明は何も無かった。それでは、除幕式の日付や制作者の氏名が分からない。帰宅して、それらを調査した結果、次の事項が判明した。

① [3\) のサイト/1](#) の記載：

所沢市は、2020年の市制施行70周年記念事業の一環で、「となりのトトロ」モニュメントを設置しました。宮崎駿監督による映画「となりのトトロ」の舞台は所沢市近郊の原風景

が参考にされており、所沢市はみどり豊かで「トトロの生まれたところ」として広く知られています。トトロに対する特別な想いを持つ市民も多いことから、市制施行 70 周年を記念して所沢市が企画し、宮崎駿監督と株式会社スタジオジブリの協力を得て、モニュメントの設置が実現しました。

② [4\) のサイト/](#)の記載：

映画「となりのトトロ」モニュメントが設置され、2020 年 11 月 4 日、所沢駅東口ロータリー内で除幕式が行われました。モニュメント製作にあたったのは株式会社ムービック・プロモートサービス。

③ [5\) のサイト/](#)の記載：

埼玉県所沢市の（有）木村石材が、所沢市政 70 周年を記念して作られた「となりのトトロ」のモニュメント設営工事の台座及びモニュメント設置を行いました。スタジオジブリ様からの正式許可のもと、ムービック・プロモートサービス（企画）、アレグロ（原型）、平和合金（鋳造）との共同作業で完成しました。

### （3）トトロ像とネコバス像

本像の正面は、トトロ像とネコバス像であった。その写真を図 3 に示す。



図 3. 本像の正面：トトロ像（向って右側）とネコバス像（向って左側）

ウィキペディアによれば、トトロ（図 4 上）の概略は次の通りである。

トトロ：森の主であり、この国に太古より生き、巨大なクスノキ（の穴の中）にすんでいる生き物。トトロは精霊などではなく、動物である。毛色は灰色で、胸から腹にかけて白

い。胸には灰色の模様がある。たいてい塚森にあるクスノキの穴の中で眠っている。子供にしか見えない（普通は人間には見えない）。



図4. 上：トトロ（右端）とサツキ・メイ姉妹。本図は、[6）のサイト/1](#)より借用。下：ネコバス。本図は、[7）のサイト/](#)より借用。

ウィキペディアによれば、ネコバス（図4下）の概略は次の通りである。

ネコバス：身体がボンネットバスのような巨大なオスの化けネコ。黄色の体毛で、茶色の大きなトラ柄。ボンネットにあたる部分が頭で、背中が空洞になった胴体は柔らかな毛皮に覆われた座席になっている。昼は普通の黄色い眼だが、夜は眼が黄色いヘッドライトになって光り、額の両側のネズミの眼が赤いマーカーランプ、しりの両側のネズミの眼が赤いテールランプになっていて、12本の足で、水上、電線など、場所を選ばず風のように高速で走り、森の中を抜ける時は木々が脇によけて道を空ける。もののけ専用のバス(人間であるサツキとメイが乗れたのは特別)。トトロ同様、子供にしか見えない(普通は人間には見えない)が、走り去る姿に犬が反応してほえ付いたり、送電線に留まっていた小鳥たちが接近に応じて飛び立つ描写がある。(なお、ネコバスの正面窓上には行き先が書かれている。本像には「ところざわ」と書かれている、)

#### (4) サツキ像とメイ像

本像の背面は、サツキ像とメイ像であった。その写真を図5に示す。



図5. 本像背面のサツキ像(向かって左)とメイ像(向かって右)

ウィキペディアによれば、サツキの概略は次の通りである。

草壁サツキ：本作の主人公で小学6年生の女の子。早起きして家族の弁当を作ったり、妹の草壁メイの面倒をよく見るしっかり者。ワガママを言うメイを母代わりによく叱るが、両親に劣らぬ人一倍の妹思いでもある。運動が得意で、勉強も出来、礼儀も弁えている人当たりの良い優等生。

ウィキペディアによれば、メイの概略は次の通りである。

草壁メイ：もう1人の主人公。草壁サツキの妹。好奇心旺盛な4歳の女の子。しっかり者の姉とは対照的に(年相応とはいえ)ワガママで聞き分けが悪いが、家族のことを慕っていて、とくに入院中の母のことが大好き。草壁家の中で最初にトトロと出会い、「ト・ト・ロー！」という雄叫びを聞いてトトロと呼ぶようになった。



図6. サツキ・メイ姉妹と父親の草壁タツオ、本図は、[8\)のサイト](#)より借用。

なお、「となりのトトロ」の動画は、[9\)のサイト](#)、[10\)のサイト](#)などで視聴できます。以上の資料などにより、トトロ像の概要は次の通りである。

#### となりのトトロ像

設置場所：埼玉県所沢市 西武鉄道所沢駅東口ロータリー内

制作者：ムービックプロモートサービス（企画）、アレグロ（原型）、平和合金（鋳造）、木村石材（台座）

除幕式：2020年11月4日、所沢市市制施行70周年記念

設置経緯：所沢市は、2020年の市制施行70周年記念事業の一環で、「となりのトトロ」モニュメントを設置しました。宮崎駿監督による映画「となりのトトロ」（1988年4月16日に公開）の舞台は所沢市近郊の原風景が参考にされており、所沢市はみどり豊かで「トトロの生まれたところ」として広く知られています。トトロに対する特別な想いを持つ市民も多いことから、市制施行70周年を記念して所沢市が企画し、宮崎駿監督と株式会社スタジオジブリの協力を得て、モニュメントの設置が実現しました。

#### (5) となりのトトロ：怖い都市伝説

実は、私は「となりのトトロ」の映画を見たことがない。私は本映画の歌を時々耳にするが、本映画を見逸したのは、その公開時期の1988年頃の私は仕事が大変忙しかったからである。今になって、そのスライドショー ([10\) のサイト](#)) などを見ると、本映画はのどかな田園交響楽という感じより、妙におどろおどろしい印象を受ける。そのような感想を多くの人達も持つようで、そこから本映画に関する都市伝説が生まれているようだ。[11\) のサイト/0](#)を参考にして、密かに語られている都市伝説を以下に紹介しよう。

①トトロというのは冥界への使者であり、トトロに会った人は死が近い、もしくは既に死んでいるという設定である。つまり、サツキとメイの姉妹は途中で本当は死んでいて、それを父親が「生きていたらこうなっていたらうな」ということを書いたのが「となりのトトロ」である。父親が作中でずっと書いていたのはその原稿だとされている。それは、サツキとメイがトトロと一緒に大きい木の上でオカリナを吹いていたシーンで、お父さんがチラッと木を見て満足気に原稿に向かうという違和感があるシーンによって象徴されている。



図7. トトロの姿はいかにもおどろおどろしい、本図は、[8\) のサイト](#)より借用。

②サツキは、「行方不明のメイが母親の入院している病院へ行こうとしていたのでは」と気づきメイを探し回るとき、途中で残されたサンダルを見て、「メイが死んだのかもしれない」と思うわけ。でも「メイの魂は未だ病院を目指して迷子になっているかもしれない」、「いや、もしかしたらまだ助かるかもしれない」ということでサツキは決心し、かつてメイがトトロに会ったという場所で「お願い・・・トトロに会わせて!!」と言うのだ。



③すると木のトンネルを進むサツキの先には、以前には無かった道があり、そしてその道の先に冥界の番人、トトロがいるというわけ。「トトロ、メイが迷子になっちゃったの。探したけど見つからないの。お願い、メイを探して！今頃・・・きっとどこかで泣いてるわ・・・どうしたらいいか分からないの！」

④そうしてサツキは冥界への使者であるトトロを頼ってメイを探すことにするわけなのだけど、ちなみに、ネコバスの最後の行き先は「す」と書いてあるではないか。それは五十音表示で「し」の後、つまり「死後」と捉えられるから、あの世に向かうバスに間違いのないという説がある。

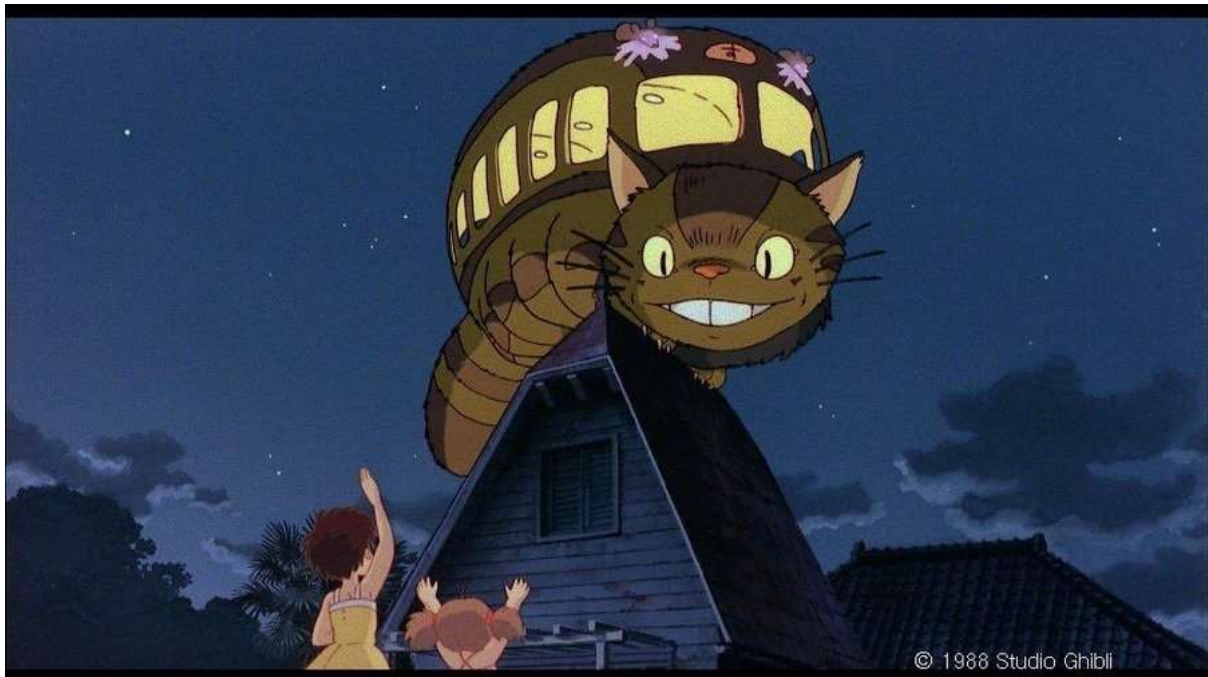


図8. ネコバスの行き先は「あの世」である、本図は、[12\) のサイト/7](#)より借用。

⑤トトロのことを「みんなには見えないんだ・・・」というセリフも変だろう？ サツキは自ら冥界への扉を開け、魂を運ぶ乗り物である猫バスに乗ってメイの元へ向かったとされている。病院のシーンで母親が「今、あの木のところで、サツキとメイが笑ったような気がした」と言うが、この発言は典型的に死んだ人に対する言葉ではないのか、という意見もあるし、なにせ、サツキとメイは死んでいたというのが都市伝説なのだ。

⑥ちなみにサツキとメイの母親が入院していた七国山病院のモデルとなったのは、八国山病院という所沢に実際にあった病院で、そこは結核末期患者を収容する場所であったという話だ。しかももっと踏み込めば、物語の舞台は埼玉の所沢やけど、その所沢で1960年代に起きた女子高生姉妹の狭山殺人事件も盛り込んであるという伝説もある。サツキ=皐月=メイ=May=五月、狭山事件発生日が5月1日など・・・。

上記伝説の真偽はともかく、ジブリには他作品においても社会問題を隠喩として盛り込んでいる箇所がたくさんある。宮崎監督が本当に天才ならば、巷の人間が推測できないぐらいの隠喩が含まれているはずである。

#### 参考資料

1) のサイト：<https://douzou.guidebook.jp/>

2) のサイト：<http://masaniwa.web.fc2.com/Ranpo.pdf>

3) のサイト :

<https://www.city.tokorozawa.saitama.jp/iitokoro/enjoy/kanko/news/totoromonyumento20201104.html>

4) のサイト : <https://tokorozawanaavi.com/news-myneighborstotoro20201105/>

5) のサイト : <https://kimura-sekizai.com/totoro/>

6) のサイト : <https://gospel-haiku.com/info/totoro.html>

7) のサイト : <https://ghiblog.com/totoro-nekobasu/>

8) のサイト : [となりのトトロ - スタジオジブリ | STUDIO GHIBLI](#)

9) のサイト : [となりのトトロ - 井上あずみ \(フル\) - YouTube](#)

10) のサイト : [となりのトトロ スライドショー 秋山カズ - YouTube](#)

11) のサイト : <http://terra-sin.com/051310>

12) のサイト : <https://curazy.com/archives/156577>